

国府・国分寺とは

それは、今から1250年も昔—。
 天平13年(741)、聖武天皇は諸国に
 国分寺と国分尼寺の建立を命じました。
 その頃、国内では地震や飢饉などの災害
 が相次いだため、仏教の力で社会や政治
 の不安を鎮めようと考えたのです。

また、国府とは現在の県庁にあたる役
 所のこと。但馬国分寺跡に隣接する祇布
 ケ森遺跡が、延暦23年(804)に造られ
 た但馬国府であることが、近年の調査か
 ら明らかになりました。

豊岡市立歴史博物館は、但馬国分寺跡
 や但馬国府跡の近くに建てられています。つ
 まり、ここは古代但馬の中心地。先人の
 残してくれた貴重な遺産を守り、次代の
 人たちに受け継いでいくために、活動し
 ています。

- 1 豊岡市立歴史博物館
- 2 但馬国府跡(祇布ヶ森遺跡)
- 3 但馬国分寺跡
- 4 但馬国分尼寺跡
- 5 深田遺跡
- 6 川岸遺跡
- 7 カナケ田遺跡
- 8 国分寺城跡



豊岡市立歴史博物館周辺の遺跡

豊岡市立歴史博物館

— 但馬国府・国分寺館 —

見て、触れて、感じる“本物の歴史”

さあ、歴史の扉を開けてみよう！

ご利用案内

- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 水曜日(祝日の場合は開館し、翌日が休館)
- 入館料 年末年始(12月28日～1月4日)
 大人 500円(400円) / 高校生 200円(150円)
 小中学生 150円(100円) / () は20名以上
 *65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は半額。
 *兵庫県内の小中学生は、コロナカードの提示で無料。

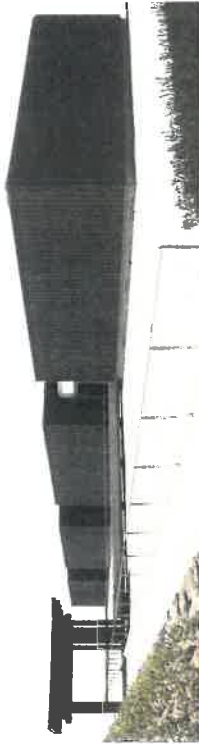
交通のご案内

- JR 山陰本線「江原」駅下車、西へ徒歩15分
- 自動車 北近畿豊岡自動車道「八鹿水ノ山インター」
 下車、北へ約12km。無料駐車場あり。



豊岡市立歴史博物館
 但馬国府・国分寺館

〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町祇布808
 TEL 0796-42-6111 FAX 0796-42-6112
 URL <http://www3.city.toyooka.lg.jp/kokubunjikan/>
 E-mail kokubunjikan@city.toyooka.lg.jp



天平の文化、但馬の花ひらく

常設展示室 I

1 とよおか歴史物語

多くの自然と文化を擁する豊岡市。市内には8,000か所を超える遺跡が残り、出土資料からは、大陸をはじめ山陰や畿内など各地の文化の薫りを感じることができます。ここでは、豊岡市内で出土した代表的な考古資料を時代ごとに展示しています。先人の知恵や工夫を感じ、豊岡の悠久の歴史に思いを馳せてください。



市内最古の遺物 ナイフ形石器
(大内谷遺跡／旧石器時代)



ガラス製の管玉
(妙楽寺墳墓遺蹟／弥生時代)



葬送の儀式で使われた須恵器
(赤坂1号墳／古墳時代)



棺に備えつけられた石枕
(中郷深谷遺跡／古墳時代)

常設展示室 II

3 但馬国分寺を掘る

天平13年(741)、聖武天皇の詔で建設が始まった但馬国分寺。出土した木簡から、国分寺の造営過程や寺院経営の実態が明らかになるなど、その成果は全国的に注目されています。数多くの出土資料から、但馬国分寺の壮大な姿を思い浮かべてください。



【豊岡市歴史文化財】
但馬国分寺木簡



【豊岡市歴史文化財】
風鐸



「僧寺」と記された土器

緑釉緑彩の耳皿

企画展示室

4 企画展示

年間を通して、さまざまな特別展や企画展を開催しています。歴史や考古学に関する内容を中心に新しい企画展を展開中です。「こんな企画展をしてほしい」というご要望がありましたらお気軽にお問い合わせください。

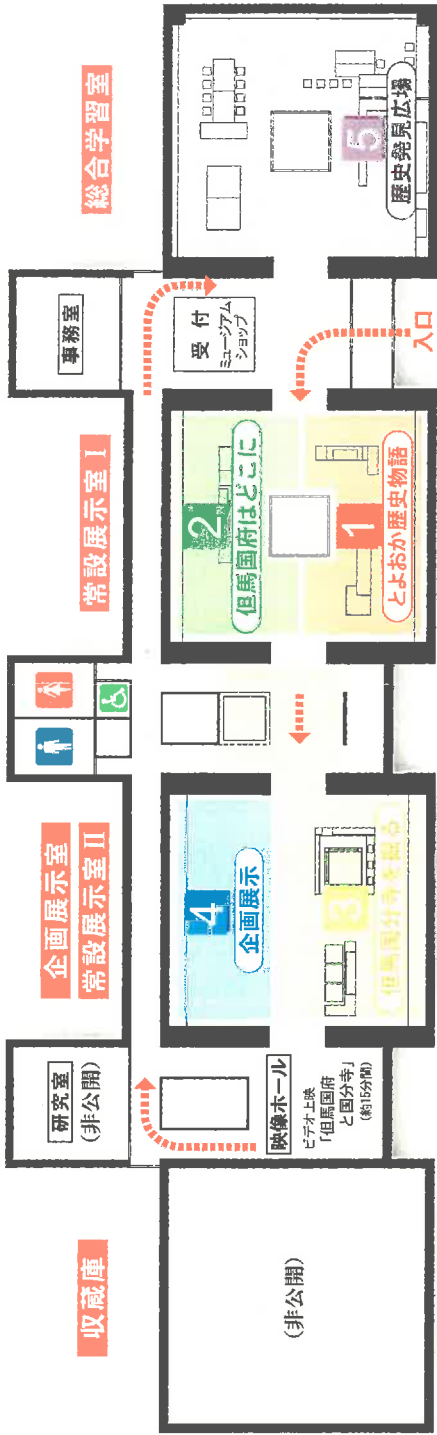
収蔵庫

研究室 (非公開)

企画展示室 常設展示室 II

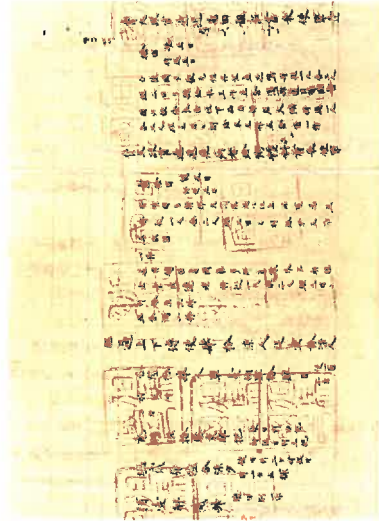
常設展示室 I

総合学習室



2 但馬国府はどこに

但馬国府の所在地は、但馬古代史の長年の謎とされてきました。『日本後紀』延暦23年(804)に、「但馬国治を氣多郡高田郷に遷す」と書かれていることから、国府は移転したことが分かります。所在地問題をより複雑にしているのです。ここでは、最新の発掘調査の成果から、但馬国府の所在地や国府の実態を紹介していきます。



『但馬国正税帳』(複製)



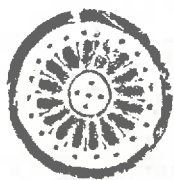
但馬国府の存在を裏付けた木簡

総合学習室

5 歴史発見広場

6,000冊を超える歴史関係の書籍をはじめ、本物の土器や石器に自由に触れることができ、古代衣裳試着、土器や勾玉づくり、昔のおもちゃ遊びなどの体験も予約なしで楽しめます。また、さまざまなテーマで「ミニ企画展」も開催。気軽に歴史に親しんでみてはいかがでしょうか。





豊岡市立歴史博物館 ニュース

—但馬国府・国分寺館—

2018.10 第54号

豊岡市立歴史博物館
—但馬国府・国分寺館—

〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町祇布 808
TEL 0796-42-6111 fax 0796-42-6112
<http://www3.city.toyooka.lg.jp/kokubunjikan/>



第45回企画展 錦秋をまとう —歌舞伎衣裳にみる秋—

江戸時代に娯楽として発展した歌舞伎。その人気は全国に広がっており、但馬地方は農民らが演じる農村歌舞伎がさかんな地域でした。山間部の多くの村では、さなぼり（田植え後の休み）や秋祭りの際に、若者らが神社や御堂で歌舞伎を披露していました。ふだん目にする事のないきらびやかな衣裳は、見る人を楽しませたことでしょう。

農村歌舞伎の多くは戦後しばらくして途絶えてしまいましたが、衣裳や小道具のほか、背景の襖絵や床本などが残されています。

今回の展示では、但馬に残されている歌舞伎衣裳の中から、秋を感じさせるものを選びすぐって紹介します。舞台衣裳ならではの華やかさと季節感をご堪能ください。

■ 会期 平成30年10月5日(金)～12月27日(木)

「みんなで考え、ともにつくり、 育てる とっとり市庁舎」



庁舎東側からの外観イメージ

市民ワークショップや市民政策コメントなど、たくさんの市民のみなさんよりいただいたさまざまな意見を反映させて平成 28 年 8 月に取りまとめた基本設計に基づき、より具体的な機能や設備の設計を行った実施設計を平成 29 年 8 月末にまとめましたので、概要をお知らせします。

01 設計のコンセプト

1. 防災機能の強化

総合防災拠点として安全性・信頼性の高い庁舎を実現します！

2. 市民サービス機能の強化

市民サービスの向上を実現します！

3. 庁舎機能の適切な配置

市民に開かれた、効率的、効果的な市政運営を進めます！

4. 活力と魅力あるまちづくりの推進

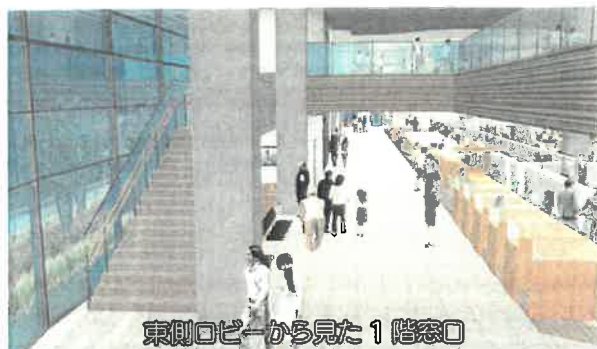
市民交流、まちづくりに寄与します！

5. 現在および将来にわたる費用の抑制

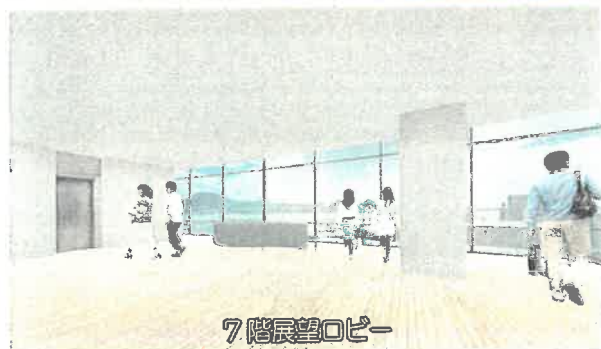
長期的な視点に立ち、費用を抑制します！



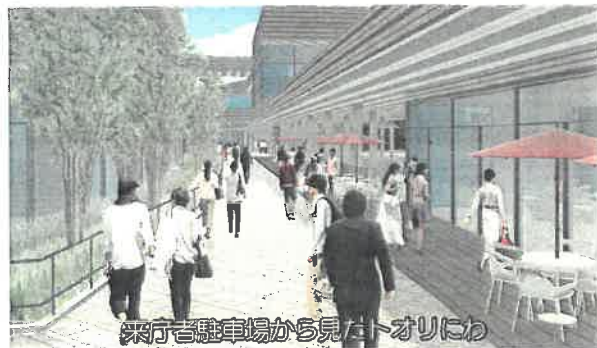
1階市民総合窓口・福祉総合窓口



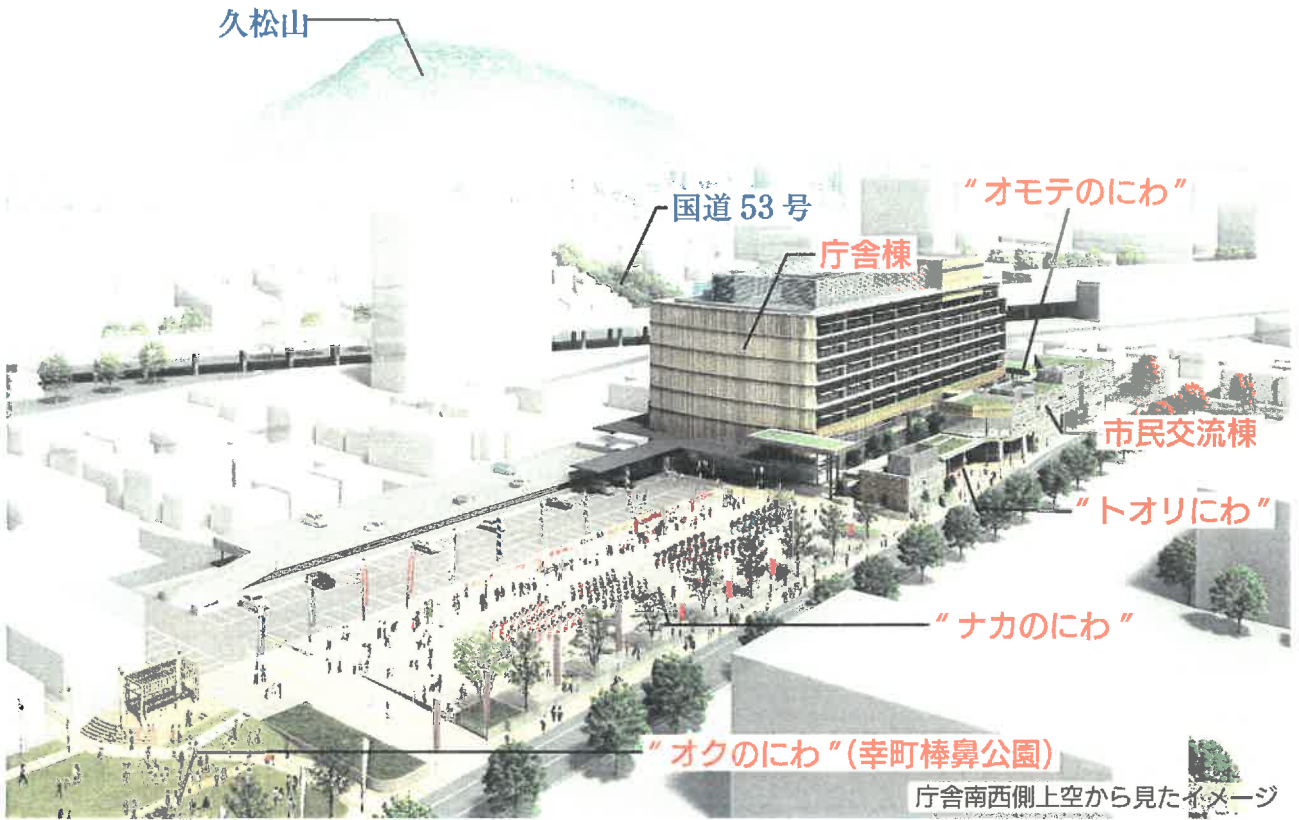
東側ロビーから見た1階窓口



7階展望ロビー

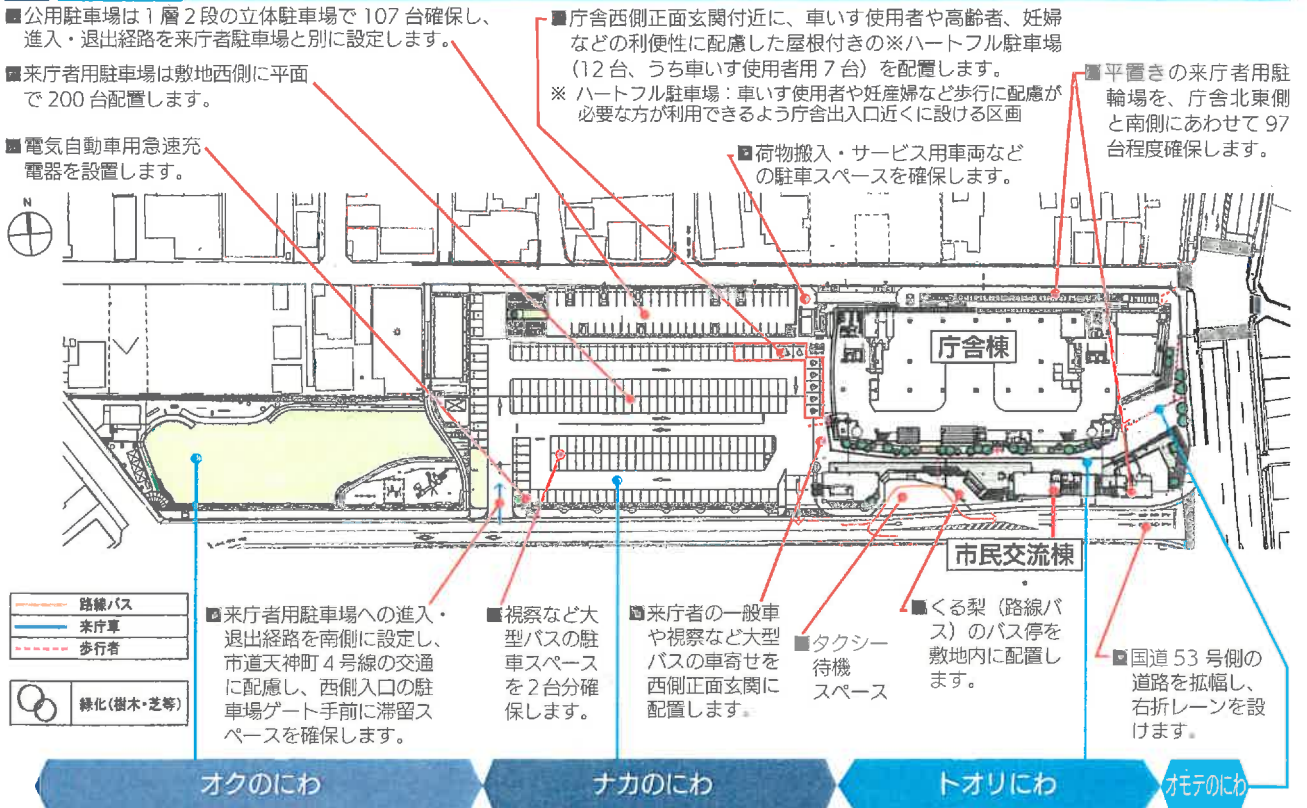


来庁者駐車場から見るとオリにわ



庁舎南西側上空から見たイメージ

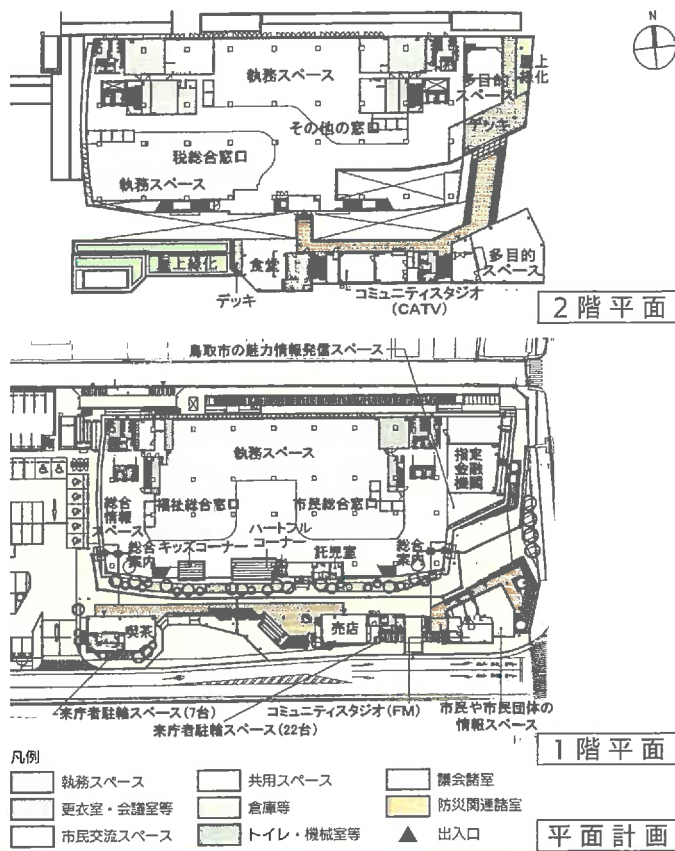
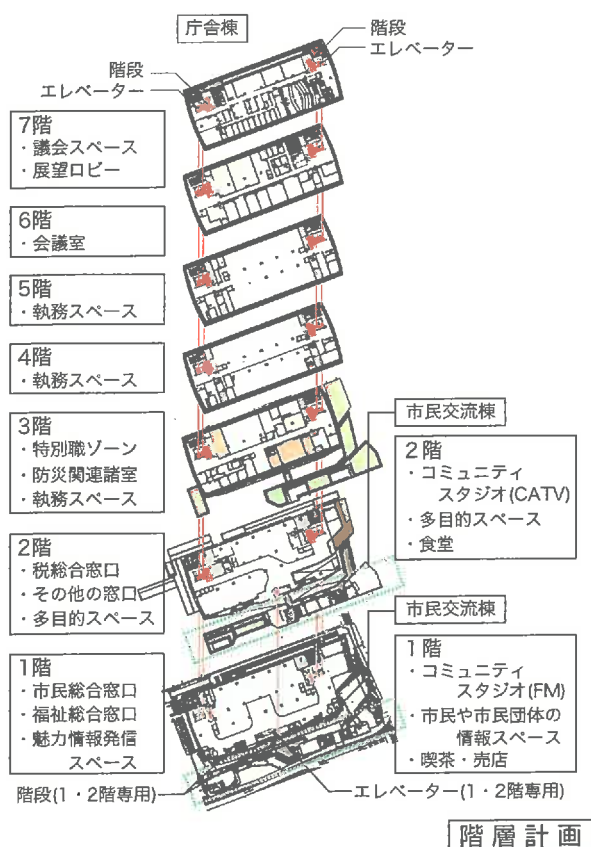
02 配置計画



オクのにわ	ナカのにわ	トオりにわ	オモテのにわ
<p>オクのにわ (幸町棒鼻公園)</p> <p>芝生広場など緑豊かな公園とし、子どもの遊具や健康器具を設置して多世代が集える場にします。災害時の活動拠点としても有効に活用できるようにします。</p>	<p>ナカのにわ</p> <p>市庁舎の西側正面玄関の前庭となるナカのにわは、普段は来庁者用駐車場として、休日にはさまざまなイベントに利用可能な場所として、また、災害時にも使用できる水道や電源を整備し、平常時・災害時にフレキシブルに活用できるようにします。</p>	<p>トオりにわ</p> <p>庁舎棟の1・2階窓口の待合ロビーと市民交流棟の間の屋外・半屋外のオープンスペースで、屋内施設との一体利用も可能な、緑が身近に感じられる市民の憩いの場にします。</p>	<p>オモテのにわ</p> <p>鳥取市の魅力や市民団体の活動を発信するスペースとともに、市庁舎の東側正面玄関の前庭として、街に開かれ、市民が気軽に集える場にします。</p>

03 階層計画・平面計画

- 新本庁舎は地上7階建て（一部8階）の庁舎棟、地上2階建ての市民交流棟、1層2段の立体駐車場で構成します。
- 庁舎棟1・2階に市民の利用頻度が高い窓口や情報発信スペースなどを集約し、3階以上に執務スペース、7階に議会スペースと展望ロビーを配置します。



04 防災計画

1. 敷地全体で災害活動を支援します

- ・屋外のオープンスペースを活動拠点として有効に活用
- ・駐車場は災害対策車両スペースや応急給水拠点として利用

2. 災害対策拠点を低層階に集約配置します

- ・災害対策諸室と特別職ゾーンを3階に集約配置
- ・災害対策本部会議室周辺に防災関係機関の活動スペースを配置
- ・市民交流棟は支援物資仕分けや炊出しスペースとして利用

3. 浸水被害へ対応します

- ・1階床レベルやトオリにわ、駐車場の一部を1.2mかさ上げ
- ・自家発電機室や受変電設備、熱源機械室等は最上階に設置

4. 免震構造を採用します

- ・庁舎機能の継続利用を可能にするため免震構造を採用



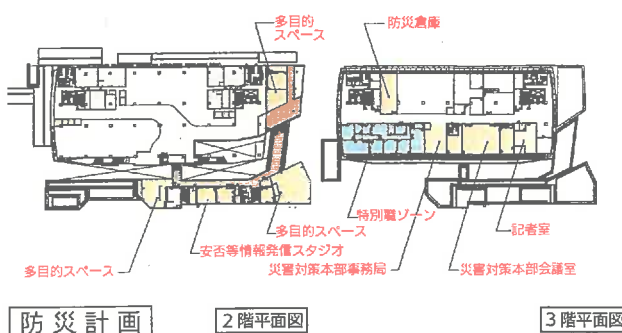
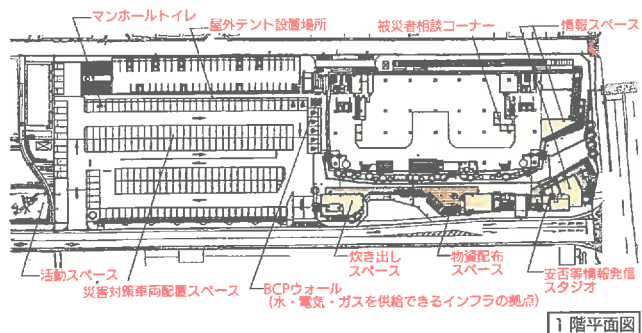
柱の下に設置する免震装置（支保材）地震エネルギーを吸収する装置（減衰材）

5. インフラ遮断時にも自立稼働します

- ・ライフラインのバックアップ機能の導入
(水の備蓄、通信回線の多重化、電力の二重化、2台の非常用自家発電機設置、LPガスの備蓄など)

6. 災害時に情報管理と情報提供を行います

- ・非常用自家発電電源に接続された情報管理機器による業務継続
- ・待合ロビーや情報発信スペースを情報提供スペースとして利用



05 環境計画

1. 自然エネルギーを有効に活用します

- ・地中熱を利用した空調システムの構築
- ・ソーラーチムニーとエコボイド（※1）による自然換気
- ・昼夜の温度差を利用したナイトパージ（※2）など

2. 省エネルギー化を推進します

- ・さまざまなセンサー（感知）技術による省エネルギー制御
- ・ライトシェルフ（※3）による自然採光など照明エネルギーの削減
- ・床吹き出し空調システムによる快適性と省エネルギーの両立

3. エネルギー損失の低減と建物への負荷低減を図ります

- ・断熱効果等に優れた外装材や高遮熱複層ガラスの採用
- ・ひさしを兼ねたバルコニーや東西面の縦ルーバーによる日射抑制

4. 建物の長寿命化を図ります

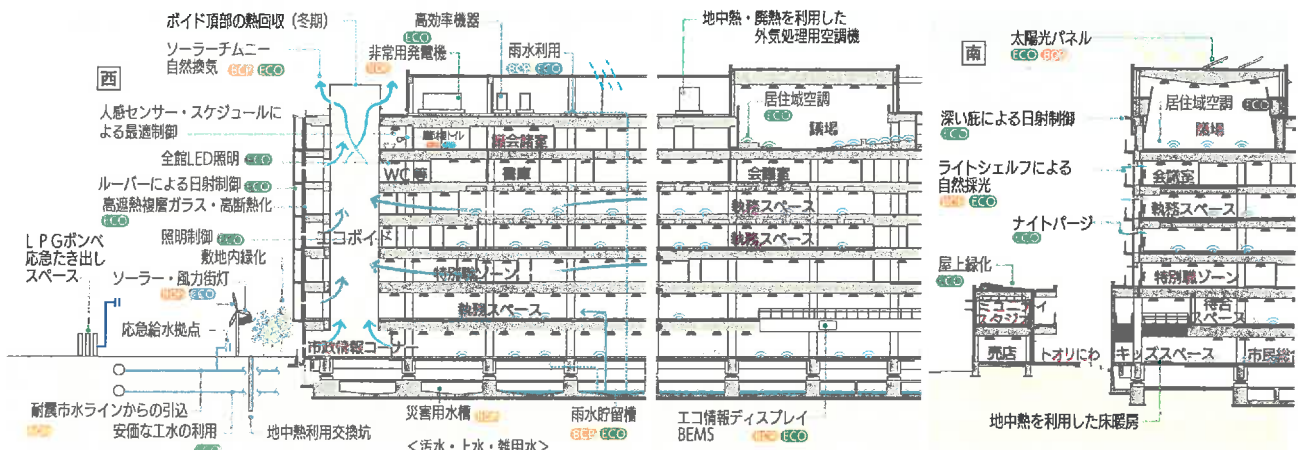
- ・耐久性が高く堅牢な構造体の採用
- ・将来の変化に対応できる構造体、設備や内装の導入

5. リサイクル材・地元産木材を利用します

- ・建設時、廃棄時に環境負荷の少ない材料の採用
- ・地元産木材を内装材や備品などに積極的に利用

6. ライフサイクルコストを縮減し環境評価の高い庁舎とします

- ・費用対効果の高い省エネ技術でライフサイクルコスト削減



※1 ソーラーチムニー+エコボイド：太陽熱によって暖められた吹き抜け内の空気の上昇による気流を自然換気の動力源として利用

※2 ナイトパージ：冷房期間中に昼夜の温度差を利用して、夜間に外気を取り入れ構造体を冷却し、翌朝の冷房立ち上がり用消費エネルギーを抑制

※3 ライトシェルフ：直射日光を遮る役割と反射した自然光を部屋の奥まで導入する反射板としての役割をもつひさし

環境計画

06 計画概要

建設地	鳥取県鳥取市幸町 71 番地		
敷地面積	13,668.81 m ² ※道路拡張による減 実施後		
構造種別	庁舎棟：鉄骨鉄筋コンクリート造 + 鉄骨造（梁の一部） 市民交流棟：鉄骨造		
建築面積	5,437.01 m ² （庁舎棟：3,672.14 m ² 、市民交流棟：1,764.87 m ² ）		
延べ面積	22,269.50 m ² （庁舎棟：20,120.26 m ² 、市民交流棟：2,149.24 m ² ）		
階数	庁舎棟：地上 7 階（一部 8 階機械室） 市民交流棟：地上 2 階		
高さ	35.06 m		
駐車台数	307 台（平面駐車場） 来庁者用 200 台（うち屋根付きハートフル駐車場 12 台）、公用 107 台		

【今後のスケジュール】

		H29	H30	H31
設計業務	実施設計	8月未完了		
建設工事	地盤改良等	11月完了		
	庁舎棟建築ほか	8月完了		
	市民交流棟建築ほか	8月完了		
	駐車場棟建築	8月完了		
	地中熱利用設備	8月完了		
	植栽	9月完了		
新本庁舎開庁		● 秋		

新本庁舎建設実施設計概要のCGイメージ動画を下記のサイトからご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

<https://youtu.be/K5mlMoMKItI>



【問い合わせ先】

鳥取市総務部庁舎整備局

鳥取市尚徳町 116 市役所本庁舎 3 階

電話 0857-20-3012

ファクシミリ 0857-20-3029

電子メール choshaseibi@city.tottori.lg.jp

免震装置のはたらき



免震装置のなかまたち

- ① 揺れを伝えにくくし、建物を支えるはたらき
- ② 建物の位置を元に戻すはたらき

● 積層ゴム支承

いつもは建物を支えていて、地震のときに、揺れをゆるやかにするはたらきをします。



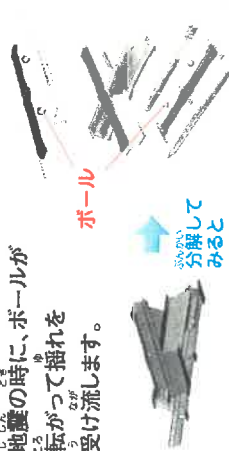
● すべり支承

すべりやすい板が動いて地震の揺れをゆるやかにします。



● 転がり支承

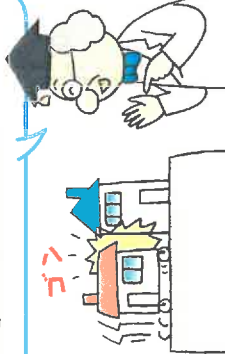
地震の時に、ボールが転がって揺れを受け流します。



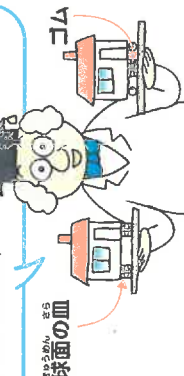
地震の横方向の揺れをゆるやかにしながら、たて方向では建物をしっかりと支える。たとえば、ボールの上に建物を建てたら、こんな感じだね。



これだけだと、隣の建物にぶつかってしまうね。だから「②元に戻すはたらき」が必要になるんだ。



そのためにゴムを入れたり、球面の皿にしたりして、戻るように工夫しているんだ。



③ 建物の揺れをおさえるはたらき

● 鉛ダンパー

写真のような形の鉛が変形することで、揺れのエネルギーを吸収して揺れを小さくします。



建物



地面

鉛ダンパーの形が変わったようす

● 鋼材ダンパー

U型の鉄が曲がることで、地震による揺れのエネルギーを吸収して揺れを小さくします。



建物



地面

鋼材ダンパーが曲がったようす

● オイルダンパー

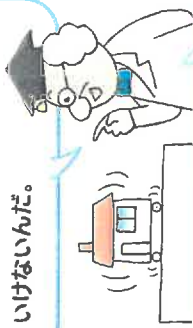
中に入れられた作動油という液体の力で、地震の揺れをおさえるはたらきをします。



建物

地面

でも、このままだと地震がきたらいつまでも揺れ続けてしまうね。だから「③揺れを小さくして」あげないといけないんだ。

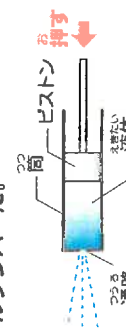


その、揺れのエネルギーを吸収して小さくするのがダンパーのはたらきなんだ。



ゆれのエネルギーを減らそうぞ

水鉄砲は、はやく押し出すと大きな力がいり、ゆつくり押し出すとあまり力がかからないね。この原理を利用したのが、オイルダンパーだ。

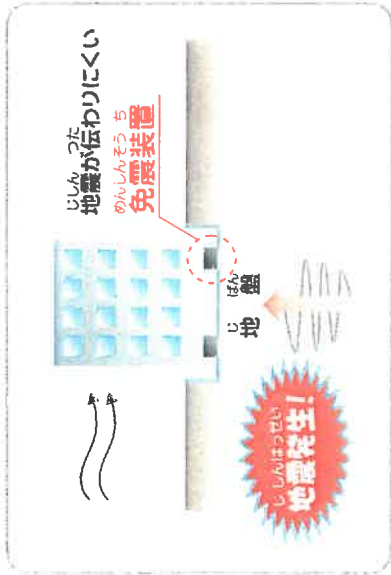
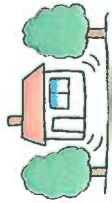


免震建物では、これらを組み合わせて効果的に使います。

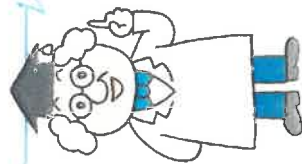
地震とは — 地震から人命と財産を守ります

地震建物のしくみ

大きな地震から建物を守る方法に「免震」があります。地面と建物の間に「免震装置」を入れ、建物へ伝わる揺れをへらします。まるで空中に浮いた建物のように、地面と建物を浮かした状態にします。この建物を「免震建物」と呼びます。



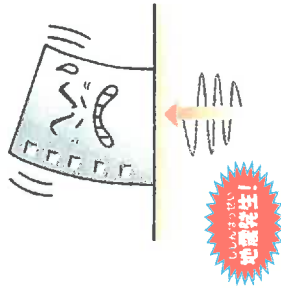
免震は、ビルだけでなく、住宅でも適用できるんだ。



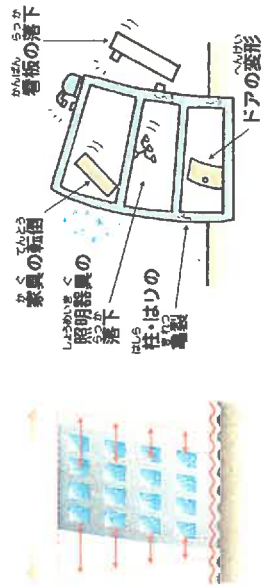
地震のときの建物の揺れ方

ふつうの建物

地震の揺れが直接建物に伝わります



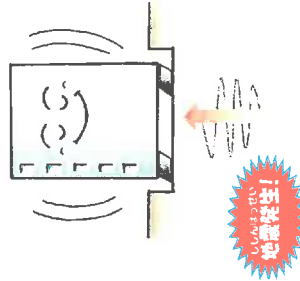
地震がくるとはげしく揺れる



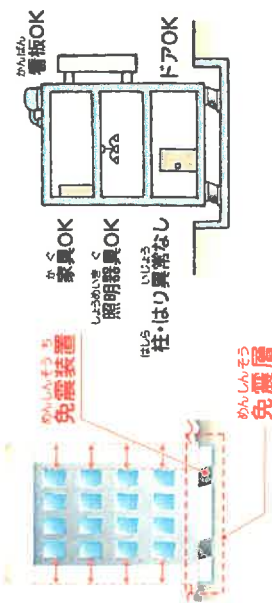
建物が激しく揺れ、家具などが倒れて、人の命にかかわることもあります。

免震建物

地震の揺れをかわします



地震がくるとゆつくり揺れる



免震装置によって揺れを吸収するため、建物に伝わる揺れが少なくなり家具などが倒れにくくなります。

14. 構造計画

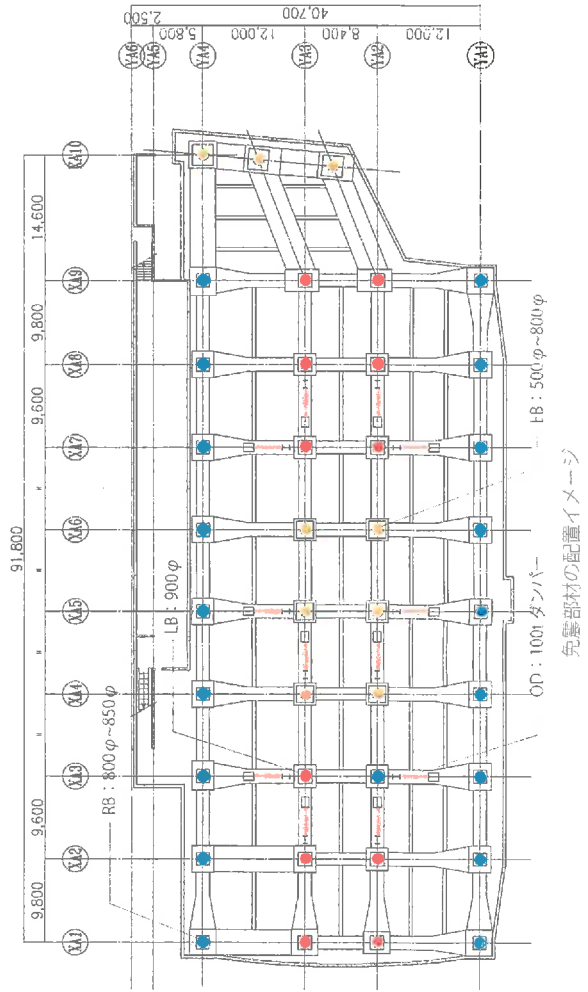
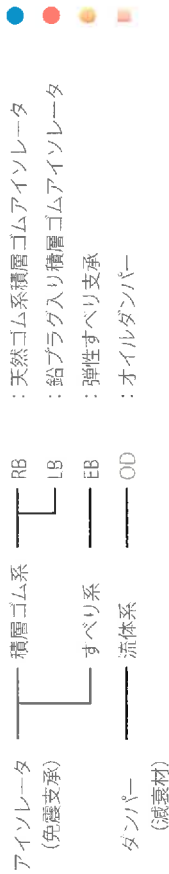
■ 免震構造計画

庁舎棟は1階床下に免震層を配置した基礎免震構造です。使用する免震装置はそれぞれの特徴に応じて組み合わせて、免震効果が高くなるよう選定・配置します。

免震装置の配置計画を以下に示します。

1. 免震支承は支持する重量と剛性バランスを考慮しながら、免震層の長周期化を図る。
2. 柱の直下には積層ゴムアイソレータ(RB/LB)、または、弾性すべり支承(EB)を配置する。
3. エネルギーマグネットの主体は、ダンパー内蔵型の鉛プラグ入り積層ゴムアイソレータ(LB)による。
4. 減衰効果が高く、免震層の変形が小さいときから地震エネルギーを吸収できるオイルダンパー(OD)を併用し、免震層の変形を抑制する。
5. アイソレータ・ダンパーの配置は免震層にねじれが生じないように偏りなく配慮する。
6. 免震建物の水平クリアランス(離隔距離)は、有効600mmとする。

免震装置の種類



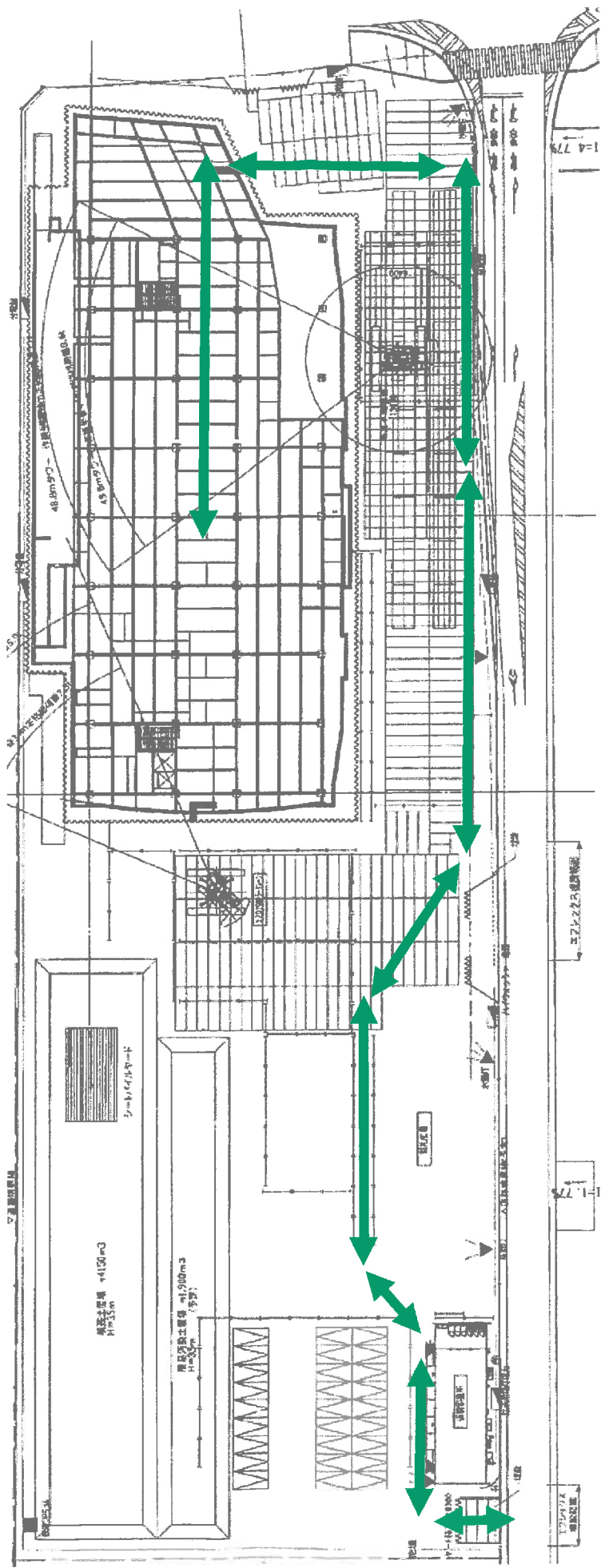
免震装置の種類

種類	特徴	免震装置の形状
RB 天然ゴム系積層ゴム アイソレータ	・天然ゴムと銅板の薄板を多層に重ね合わせたもので、鉛直方向に高い剛性、水平方向に柔らかい剛性を有しており、線形性に富んでいる。 ・エネルギー吸収能力はないので、他のダンパーと組み合わせることで様々な設定が可能である。	
LB 鉛プラグ入り積層ゴム アイソレータ	・積層ゴムの中央に設けられた円形の中空孔に鉛を封入し、水平変形時に封入された鉛が塑性変形を繰り返すことによりエネルギーを吸収するタンパー内蔵型の積層ゴム。 ・ダンパーが一体型であるため、省スペースで施工上の利点がある。	
EB 弾性すべり支承	・端面にテフロン(四フッ化エチレン)樹脂のすべり材がついた積層ゴムとすべり板(ステンレス板)に表面処理したものを組合せた支承。 ・すべることにより免震層の長周期化が図れる。	
OD オイルダンパー	・オイルが密閉されたシリンダーの中をピストンが押し引きされる際に生ずる減衰力によりエネルギーを吸収する。 ・吸収したエネルギーは熱として放出される。	

免震建物を構成する部材(例)

形状	 免震エキスパンションジョイント	
特徴	免震層が変形したときに隙間が生じないように片側が滑るようになっている。 設備 可とう継手	
形状		
特徴	免震層を貫通する設備配管、電気配線などは伸縮したり、たるみを持たせたりすることで、免震層の変形に追従できるようにしている。	

本日の見学コース



見学コース